FUJIFILM
Value from Innovation

beat サービス 総合カタログ









富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

ネットワーク環境に関して、
このようなお悩みは
ありませんか？

不正アクセス・
ウイルス・
スパイウェアが
心配だ。

セキュリティーが
確保されているのか
見えなくて心配だ。

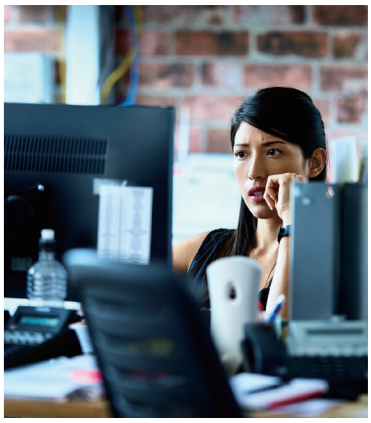
情報漏えいを
防ぎたい。



セキュリティーを
手間なく最新の
状態に保ちたい。

セキュリティー対策を実現する
手段がわからない、
対策にかける時間がない。

問題が起きた時に
対処できる人材や
相談相手がいない。





オフィスの外でも安心して
仕事ができる環境を
作りたい。

災害などで、拠点間の接続や
インターネットに障害が起こると
業務が停止するのが心配だ。



業務用サーバーを
クラウドに
移行したい。

ネットワーク環境に関するお客様の
さまざまなお悩みを「安心」「簡単」「便利」に解決!



beat サービス

beat サービス 3つのテーマ

安 心

多層防御による強固な
セキュリティーシステムの実現

近年のサイバー攻撃は、金銭目的の組織犯罪が中心で、規模に関わらず全ての企業を標的としています。beatサービスでは、豊富なセキュリティーソリューションを多層的に組み合わせて、お客様のネットワークをお守りします。

- ファイアウォール
- アンチウイルス
- 不正な通信対策（IPS）
- 迷惑メール判定
- セキュリティーレポート
- コンテンツフィルター
- アプリケーション制御
- サンドボックス

簡 単

簡単な設定による
ネットワーク運用の負担軽減

beat-noc(ネットワークオペレーションセンター)が、24時間365日、お客様先に設置した専用のハードウェア「beat-box」の稼働状況を監視するだけでなく、セキュリティーを常に最新に保つため、お客様に負担をかけません。

- beat-noc
- beat コンタクトセンター
- カストマーエンジニア
- ずっと安心ケア
- 設定情報バックアップ

便 利

働き方の多様化に対応する
さまざまなサービス

いつでもどこでもオフィスにアクセスできる環境、クラウドサービスへの安全な接続、拠点間をつなぐVPN(Virtual Private Network)接続、Wi-Fi機能、新方式インターネット接続「IPoE」など、多様なネットワークの要求にお応えします。

- リモートアクセス
- クラウド接続
- VPN接続
- box多重化
- IPoE接続
- beat air

beatサービス構成イメージ

基本機能　オプション機能

クラウド接続
クラウドサービス内のIaaS環境と安全な通信ができる経路を自動で構築

beat-noc
（beatネットワークオペレーションセンター）
- beat-boxを24時間365日リモート監視
- 脆弱性対策を含むbeat-boxのセキュリティーソフトウェアを自動更新

アラート通知

beat コンタクトセンター
障害発生時や操作でのお困りごとをサポートするコールセンター

サポート時間[*1]
平日　8:00～21:00
土日祝日 9:00～18:00

リモート監視

オンサイト保守手配

オンラインサポート

クラウド（IaaS）

ispサービス
お客様の環境に合わせてご利用いただける各種isp

beat-box
多層のセキュリティー機能により社内外の脅威からオフィスネットワークを守ります。

導入担当者

beat-box多重化[*2]
beat-boxを最大3台まで多重化することで、可用性の向上と通信負荷分散が可能。

コンテンツフィルター
従業員のWeb利用に対するガバナンスを強化し、生産性の高い働き方をご支援

アプリケーション制御[*3]
業務に無関係なSNSの利用など、クラウド上のアプリケーションを適切に活用いただくことをご支援

サンドボックス
未知の脅威に対抗する強固なセキュリティー対策をご利用いただけます

beat air
Wi-Fi6対応のアクセスポイント機器にて快適なWi-Fi環境をご提供。お客様による設定・構築が不要なWi-Fi環境の維持・管理をご支援。

ポイント
beat/solo サービスは、お使いのルーター直下に設置いただくだけで、オフィスの環境はそのままにセキュリティー機能を向上させることが可能です。

PC クライアントアンチウイルス
パソコンのセキュリティーを強化するソフトをご用意

本社

支社

店舗　工場　倉庫

拠点間VPN
ご契約内容に応じて、集中管理が可能なスター型VPN、可用性の高いメッシュ型VPN、またはそれらを混在させたVPN構成を自動で構築。複雑な設計や専門的な知識を必要とせず、社内の情報資産を有効活用できる環境を構築します。

自宅

リモートアクセス
多要素認証によるセキュアな接続方法で、ご自宅や外出先からオフィスネットワーク内の情報資産を安全に活用可能。テレワーク活用による事業成長をご支援します。

＊1：beatコンタクトセンターからのご連絡は9:00以降となります。
＊2：beat/active サービスのみご利用可能
＊3：beat/basicサービスのみ基本機能にてご利用可能

基本サービスラインナップ

beatサービスは基本となる3つのラインナップをご用意しております。ご利用環境に合わせてお選びいただけます。

サービス名			beat/basic サービス	beat/active サービス	beat/solo サービス
特徴			比較的従業員の多い事業所向けのラインナップセキュリティー対策をしながら、快適なネットワーク環境をご利用いただくための機能をオールインワンで提供	基本機能をネットワークとセキュリティーに絞り、お客様の環境に合わせてフレキシブルな環境を構築可能なラインナップ	少人数の事業所や部署単位でご利用いただけるラインナップ
ハードウェア			beat-box-mini4	beat-box-mini4	beat-box-mini4
			beat air アクセスポイント [S/M/L] ※1		
管理機能	基本利用者数（登録可能最大利用者数）		100(500)	60(500)	5(105)
	環境設定		WebUIによる管理	WebUIによる管理	WebUIによる管理
	アクセス履歴		●	●	●
	メール受信方式		外部メール連携	透過型メール	透過型メール
セキュリティー機能	ファイアウォール		完全遮へい	完全遮へい	完全遮へい※2
	アンチウイルス		●	●	●
	IPS（不正な通信対策）		●	●	●
	迷惑メール判定		●	●	●
	コンテンツフィルター		△ （約1か月間無料体験可能）	△ （約1か月間無料体験可能）	△ （1年間無料体験可能）
	アプリケーション制御		●	△	△
	サンドボックス		△	△	△
	PCクライアントアンチウイルス		△	△	△
ネットワーク機能	ルーター機能		●	●	×
	beat/isp,beat/isp-lite		△	△	×
	isp-IPoE	通常	●	△	×
		ワイド	△	△	×
	他社ISP(IPoE方式）対応※3		●	△	×
	VPN構築 フルメッシュ型	経路自動構築	△	△	×
	VPN構築 スター型	経路自動構築	△	△	×
	VPN構築 スター型	主ハブ 副ハブ機能	×	△	×
	VPN構築 クライアントからのリモートアクセス	対応OS	Windows/macOS/iOS/Android	Windows/macOS/iOS/Android	Windows/macOS/iOS/Android
	VPN構築 クライアントからのリモートアクセス	同時接続数上限	50 （最大150まで拡張可能）	50 （最大100まで拡張可能）	50
	VPN構築 クラウド環境への接続	AWS/Azure	●	△	×
	beat-box多重化		×	△ (最大三重化まで可能)	×
	Wi-Fi機能（beat air）		△	△	△
サポート機能	メールでのサポート		●	●	●
	beat-box内の設定情報バックアップ		●	●	●
	電話でのサポート	インバウンド受付	●	●	●
	電話でのサポート	beat-box通信切断時の発信	●	△※4※5	△※5
	オンサイト保守		●	●	●
	beat-boxの予防交換		●※6	△※5	△※5

●：基本サービスのみでご利用いただける機能　△：オプション契約によりご利用いただける機能　×：該当ラインナップではご利用いただけない機能

※1 beat air ご契約時にご提供
※2 上位ルーターからのARPパケットとDHCPパケットを除く。
※3 最新の対応状況は、公式Webページをご確認ください。
※4 VPN・box多重化をご契約頂いている場合は対象。
※5 ずっと安心ケアサービスをご契約頂いている場合は対象。
※6 beat/branch-lite サービスをご利用の拠点は対象外

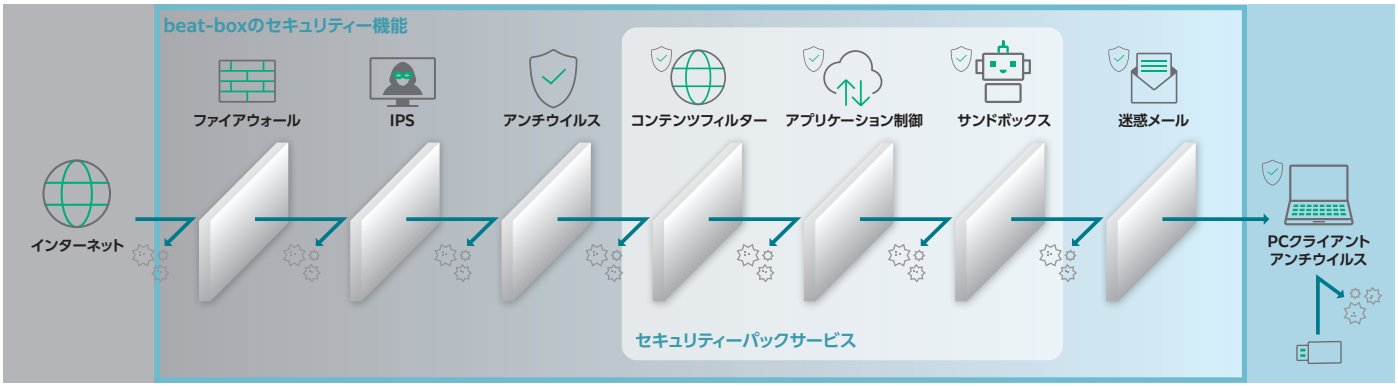
強固なセキュリティーで、オフィスのネットワーク環境を守ります

インターネットのあらゆる脅威を、単独の仕組みだけで防御することはほぼ不可能です。
その前提に立ち、「beat-box」では、複数のソリューションを多層的に組み合わせることで、強固なセキュリティーを実現しています。

アイコンの説明　基本機能　オプション機能

beat-boxの多層セキュリティー

basic　active　solo



ファイアウォール
beat-boxのファイアウォールは、外部からのアクセスを一切許可しない、強力なファイアウォールです。また、インターネット側からのアクセスに一切応答しないため、不正アクセスの攻撃対象になりにくく、セキュリティーリスクを大きく軽減できます。

不正な通信対策（IPS）
不正な通信対策機能は、beat-boxを通過する通信パケットの内容や振る舞いを検査し、不正な通信を遮断することでセキュリティーリスクを軽減します。さらに、情報漏えいやウイルス感染などのリスクのあるアプリケーションの通信も遮断します。

アンチウイルス
メールやWebアクセス時のウイルスやスパイウェアを、インターネットの出入口で自動的に検出。最新のウイルス定義ファイルを24時間リモートで自動適用するため、新種のウイルスにもスピーディーに対応できます。

迷惑メール判定
beat-boxは、受信メールを迷惑メールデータベースと照合して、高い精度の判定を行います。迷惑メールを起点としたウイルス感染、フィッシングなどのセキュリティーリスクを低減します。

PC用アンチウイルスもご用意　beat PCクライアントアンチウイルスサービス　basic　active　solo

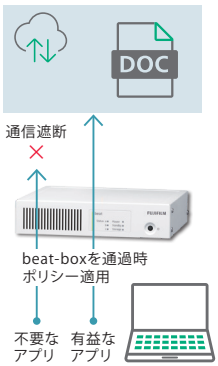
beat-boxのセキュリティーに加えて、USBメモリーやLAN側からのウイルス感染を防ぐために、PC用のアンチウイルスもご用意しています。
ライセンス管理は、beat-boxで行い、ご契約は１ライセンス単位でお申し込みいただけます。

ご要望に合わせてご利用いただけるサービスラインナップ　セキュリティーパックサービス　basic　active　solo

進化する脅威に対抗するため、さらに強固なセキュリティー対策をご要望のお客様向けに従来の基本サービスに加え、beat-boxのセキュリティー機能すべてをお得にご利用いただける各種「セキュリティーパックサービス」を提供します。

beat コンテンツフィルターサービス
従業員による業務に不要なWebサイトへのアクセスをブロックして、業務効率や生産性の向上を支援します。
また、ウイルス感染する可能性があるサイトや、改ざんされたサイト、情報詐取目的のサイトへのアクセスをブロックしてセキュリティーリスクを低減します。内部からの情報流出を防ぐ出口対策に有効です。
さらに、どのPCが、どのようなWebサイトにアクセスを試みたかなどが、一目でわかるグラフィカルなレポートを表示でき、ITインフラ分野の運用管理にもご活用いただけます。

アプリケーション制御サービス*
業務に必要なアプリケーションのみアクセスを許可したり、情報漏えいの危険があるアプリケーションの使用を禁止することができます。業務に不要なオンラインゲームなどのアプリケーション利用を制限することで、セキュリティーを強化するとともに業務生産性を向上します。
＊beat/basic サービスでは基本機能にて提供。



サンドボックスサービス
アンチウイルス機能にて明確にウイルス判定ができなかったファイルを、クラウド上のサンドボックス（仮想空間）に送付。隔離されたサンドボックス上でファイルを実際に動作させその安全性を判定することでウイルスかどうかをチェックします。
アンチウイルス機能だけでは対応できない脅威にも対策することができます。



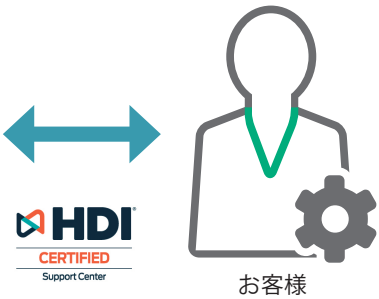
運用・管理や効果の見える化を「簡単」にする充実のサポート

運用・保守サポート

basic active solo

ITに詳しくないお客様でも安心してご利用いただくために、beatサービスは、メール・電話による日々のサポートと万が一の故障に備えたオンサイト保守を標準で提供します。







国際認定を受けたプロのオペレーターが
お客様の日々の運用をサポート

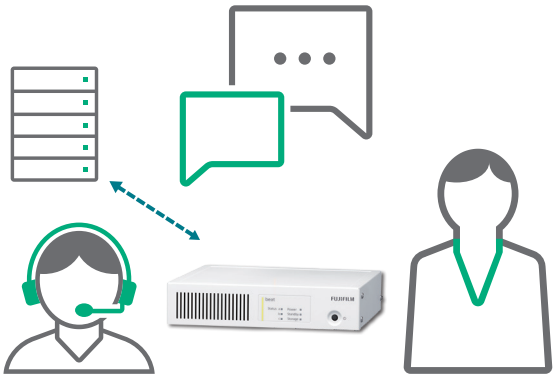
万が一のトラブル時も、エンジニアが訪問、
最短当日中に復旧します。

beatコンタクトセンターは、2014年2月にHDIの「サポートセンター国際認定（SCC）」を取得しています。認定取得においては厳格な認定オーディト（現地監査）を受け、8要素（リーダーシップ、方針と戦略、従業員管理、サポート資源、プロセスと手順、従業員満足、顧客満足、実行結果）と合計69のスタンダードについて完成度が評価され、国内最高レベルのお客様サポート力を有する企業として認められました。

HDI CERTIFIED Support Center

災害時の故障も手厚くサポート

自然災害によりbeat-boxが破損・水没した場合は、新しいbeat-boxに交換が可能です。
box交換の際はバックアップデータを利用することで早期に安全なネットワーク環境を復旧しますので、BCP対策としても有効です。



セキュリティーを見える化

beat-boxは常時、さまざまなログを取得しています。それを元にした各種レポートにより、お客様の「セキュリティーの見える化」をサポートいたします。レポートでは、ウイルスの検知状況や危険度が高い通信の遮断状況などをグラフィカルに表示することで、セキュリティー状況が一目瞭然になります。レポートは、週1回ネットワーク管理者などにメールでもお送りいたします。各種アクセス履歴を、CSVファイルとして保存することも可能です。

取得可能なアクセス履歴

メール送信履歴/メール受信履歴/メール送信ウイルスチェック履歴/メール受信ウイルスチェック履歴/FTPアクセス履歴/RAS接続履歴/Webアクセス履歴/HTTPウイルスチェック履歴/FTPウイルスチェック履歴/不正な通信対策履歴/パケットフィルター履歴/DHCP履歴/外部からのアクセス履歴/アプリケーション制御履歴

ずっと安心ケア

basic active solo

いつでも「ずっと」安心なお知らせコール



ネットワーク障害などによりbeat-boxへの通信断をbeat-nocが検知すると、beatコンタクトセンターからお客様へ電話でお知らせ。迅速に障害対応できます。

いつまでも「ずっと」安心なハードウェアサポート



60ヶ月毎に
無償交換

老朽化による故障を未然に防ぐために、beat-boxのご利用開始から60か月経過した際には、最新の筐体へ無償交換します。定期的にハードウェアを交換することで、お客様が「ずっと」安心してbeatサービスをご利用いただけます。

様々なご要望にお応えする「便利」な拡張性

拠点間をつなぐインターネットVPNサービス

basic active

安心のセキュリティー

beat-nocと連携し、指定されたbeat-box同士でしか接続できないようにします。通信経路が暗号化されるので、インターネット上でも安全な通信が可能です。

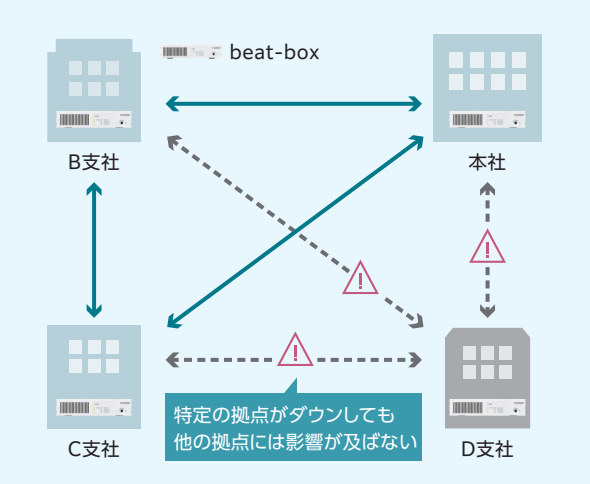
導入はおまかせ

新規導入時や拠点追加の際は、エンジニアが各拠点に訪問して設置します。beat-boxは、beat-nocと連携して自動的に設定されるため、ネットワーク構成も簡単に変更できます。

メッシュ型

各拠点のbeat-boxが相互に接続される構成です。

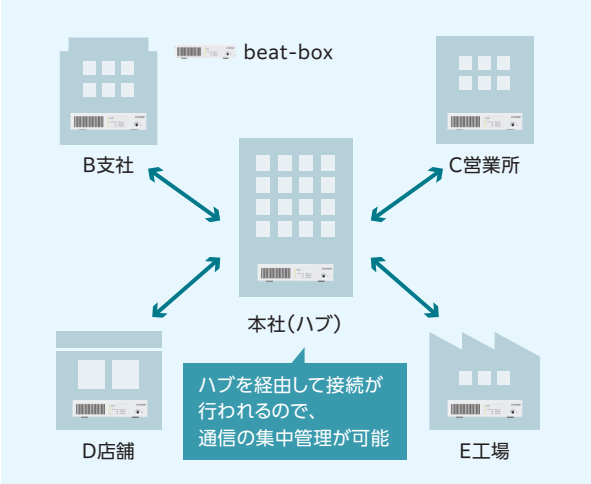
- 各拠点から直接インターネットに接続
- 特定の拠点がダウンしても、残りの拠点は通常稼働
- 災害などのトラブルに強い構成



スター型

ハブ拠点を中心に各拠点が接続される構成です。

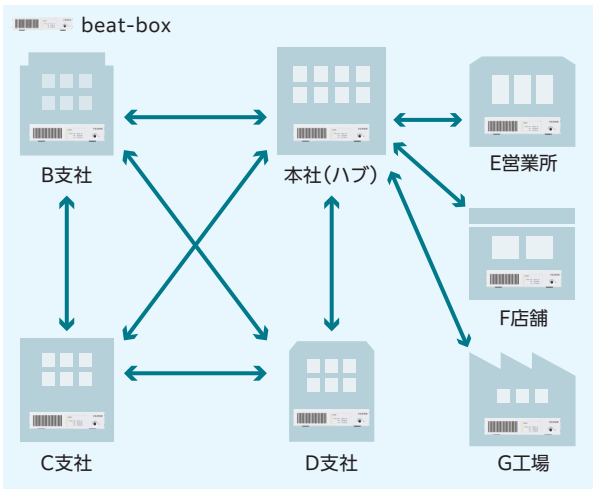
- ハブ拠点を経由してインターネットに接続
- 通信の集中管理が可能
- 小規模な拠点の接続に適した構成



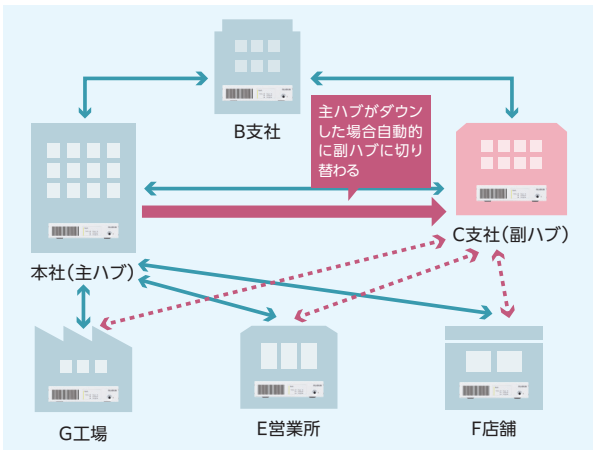
メッシュ型とスター型の組み合わせ

主要な拠点はメッシュ型、小規模な拠点はスター型をそれぞれ組み合わせて構成することが可能です。

- beat/basic サービスで構築可能な組み合わせ



- beat/active サービスで構築可能な組み合わせ



障害に強いネットワークの構築

安心簡単なWi-Fi環境をご提供
beat air アクセスポイントサービス

basic active solo

beat サービスの推奨設定でWi-Fi環境をご利用いただけるサービスです。事前キッティング済みのWi-Fiアクセスポイントを集中管理により常に最新の状態に保つことで、安心・安全なWi-Fi環境を簡単に構築・運用保守できるようサポートします。ハードウェアは信頼のCisco Meraki MRシリーズを採用。機器の運用管理、beatコンタクトセンターのサポート体制といった、beatサービス特有の充実したサポートがWi-Fi環境まで広がります。



接続端末数の規模に合わせて3ラインナップをご用意

ご利用いただく接続台数に応じて、端末数目安25台、50台、100台と3つのプランを用意（全プランWi-Fi6対応）。つながりやすく高速な、かつオフィス環境に最適なWi-Fi機器をご選択いただくことができます。

ユーザー個別認証で不正接続を防止

ユーザーごとに個別のパスワードを発行するユーザー個別認証を採用。接続の必要がなくなったユーザーを削除することで、Wi-Fiへの不正接続を予防できます。

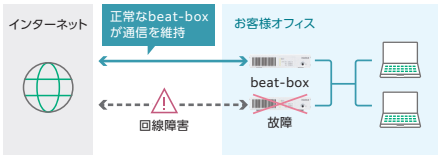
	beat air アクセスポイント			
	S	M	M Plus	L
推奨利用環境	低密度	低密度	中密度	高密度
アンテナ	内蔵			
2.4GHz無線	802.11b/g/n/ax 最大286Mbps	802.11b/g/n/ax 最大286Mbps	802.11b/g/n/ax 最大287Mbps	802.11b/g/n/ax 最大574Mbps
5GHz無線	802.11a/n/ac/ax 最大1,201Mbps	802.11a/n/ac/ax 最大1,201Mbps	802.11a/n/ac/ax 最大2,402Mbps	802.11a/n/ac/ax 最大2,402Mbps
セキュリティー・電波状況監視専用アンテナ	×	○	○	○
Bluetooth無線	○	○	○	○
インターフェース	1×1GB	1×1GB	1×2.5GB	1×2.5GB
ゲストWi-Fi機能	○	○	○	○
アクセスポイント 1台あたりの接続目安	25台	50台	75台	100台

beat-boxを複数設置することで、安定したネットワークを構築
beat/active box多重化サービス ／ beat/active box追加サービス

active

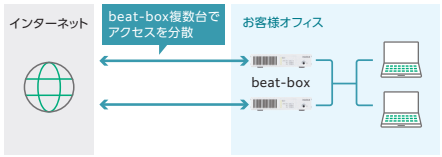
障害対策

beat-boxを最大3台まで設置することができるオプションサービスです。インターネット回線の障害や、beat-boxの故障が発生しても、正常なbeat-boxが通信を維持します。



インターネットアクセスの分散

beat-boxを多重化することで、インターネット通信が自動的に分散され、快適なインターネットアクセスが可能になります。



クラウドサービスに安全に接続　クラウド接続

basic active

オフィスとクラウドサービスを安全にVPN接続

自社運用のサーバーをクラウドサービスに移行した場合は、クラウドサービスとの通信経路の安全性が重要になります。beat クラウド接続サービスでは、beat-boxとクラウドサービス間を暗号化するので、安全に接続することが可能になります。

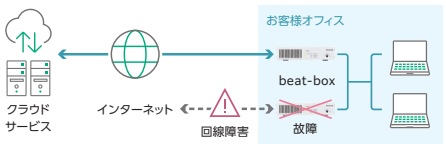
構成変更時も自動設定

拠点の増加などによりネットワーク構成を変更した場合でも、beat-boxとクラウドサービスの間で経路情報のやりとりを行い、自動構成されるため、クラウド接続を再設定する必要はありません。

Webブラウザーから必要な情報を入力するだけで、簡単にクラウドサービスに接続することが可能です。また、エンジニアに初期設定をご依頼いただける有償サービスもご用意しています。

簡単な導入支援機能

beat-boxを多重化することで、回線障害やbeat-boxの故障が発生してもクラウドサービスへの接続が維持できます。
これにより、ネットワークトラブルによる業務停止リスクの低減が可能です。



いつでもどこでもオフィスにアクセス

beat リモートアクセスサービス

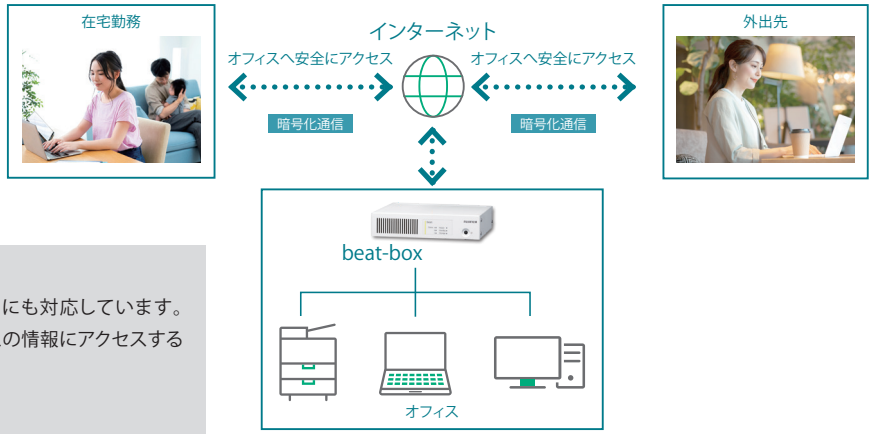
basic active solo

近年、今までにはなかったさまざまな理由で業務が停滞する事態が発生しています。
beatリモートアクセスサービスでは、どんな状況でも業務を行えるテレワーク・リモートワークの環境をご提供いたします。

高い安全性でリモートアクセスの通信を保護

オフィス外で、PCやモバイル端末を用いて業務を行う場合、端末の紛失や盗難、通信内容の盗聴など、オフィス内よりも多くの脅威に対策する必要があります。本サービスは、通信の暗号化はもちろん、オフィスへの接続時は多要素認証を行うことで、

beatリモートアクセスサービスで外出先や自宅からオフィスへセキュアにアクセス



PCやタブレット端末などさまざまなOSに対応

対応OSはWindowsだけではなく、macOSやiOS、Androidにも対応しています。外出先でタブレット端末やスマートフォンを利用して、オフィスの情報にアクセスすることができます。

※最新の対応OSはbeat公式サイトの情報をご参照ください。

テレワーク主体の働き方環境も構築可能

緊急事態の状況下での事業継続、従業員の皆様の様々なご事情に合わせたオフィス環境構築のご要望にも対応するため、リモートアクセスを同時にご利用いただける利用者数を拡張することが可能です。同時接続数の最大値は基本サービス毎に異なり、beat/soloサービスは最大で50台、beat/activeサービスは最大で100台、beat/basic サービスは最大で150台まで拡張が可能です。

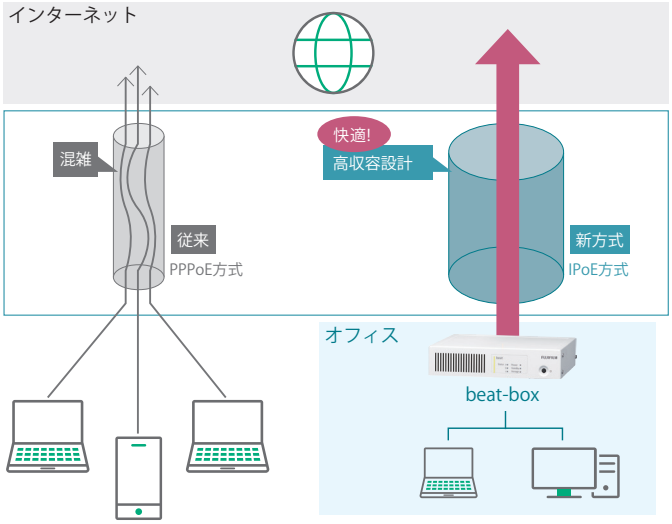
新方式インターネット接続環境「IPoE」で高品質なネットワーク環境を提供

isp-IPoE サービス

basic active

isp-IPoE サービス ワイド

basic active



インターネットを活用したサービスの利用拡大に伴い、その通信量が爆発的に増えています。今後もオンライン授業やテレワーク・リモートワークの活用促進などによって、通信量が増加していくことが予想されます。高収容設計かつ、個人のインターネット利用の影響を受けない法人専用の高品質なインターネット接続環境をご提供いたします。

特徴

- 遅延しにくい法人専用設備
- PPPoEに対して2倍の高収容設計
- Windows Update時も快適な isp-IPoEサービス ワイド

IPoEの特徴を動画でご紹介

他社ispにも対応　IPoE対応設定サービス

basic active

他社のIPoE接続方式のISPを利用するためのオプションサービスです。ISPは付属しておりませんので、別途、対応プロバイダをご契約いただく必要がございます。「box多重化サービス」をご利用の場合、「beat/active IPoE対応設定サービス」を利用することで、複数設置している全てのbeat-boxにIPoE方式のISPをご利用いただくことが可能です。最新の対応プロバイダは、公式Webページをご確認ください。

インターネット接続サービスを提供　beat/ispサービス beat/isp-liteサービス

basic active

インターネットに接続するためのPPPoE対応プロバイダーサービスです。通常のbeat/isp サービスと、低価格のbeat/isp-lite サービスから、お客様の用途に合わせてお選びいただけます。

時代の変化に合わせ常に進化を続けるbeatサービス

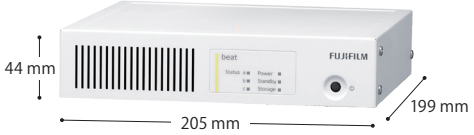
2002年のサービス開始以来、刻々と変化するセキュリティーの脅威やビジネス環境の変化に対応できるサービスをご提供してきました。
常に進化するbeatサービスで、これからも最新のビジネス環境の構築を支援し続けます。

	サービス	機　能	beat-box
2002	beat/basic サービス 提供開始 beat PCクライアント アンチウイルス サービスリリース beat 複数拠点接続 サービス リリース beat/isp サービス リリース		 beat-box1
2008	beat/entry サービス 提供開始 beat リモートアクセス サービスリリース beat コンテンツフィルター サービスリリース beat/branch サービスリリース	▶ウイルスチェック 機能強化　▶複数拠点接続拠点 上限数拡大 ▶リモートアクセス MacOS X対応　▶リモートアクセス高速化 ▶スパイウェア対策 機能追加　▶パケットフィルター 機能追加 ▶アクセス履歴 保存機能追加　▶Winny・P2Pソフト 対策機能追加　▶コンタクトセンター 受付時間拡大 ▶迷惑メール判定 機能追加　▶リモートアクセス 機能強化 ▶不正な通信対策機能（IPS）追加	 beat-box2  beat-box3
2013	beat/active サービス 提供開始 beat/branch-lite サービスリリース beat/isp-lite サービスリリース	▶コンテンツフィルター 機能強化　▶リモートアクセス iOS対応 ▶リモートアクセス Android対応 ▶セキュリティーレポート 機能強化	 beat-box-mini1  beat-box-mini2
2017	beat/entry サービス plus 提供開始 beat コンテンツフィルターサービス 1年タイプリリース beat/active box多重化 サービスリリース	▶VPN 主ハブ副ハブ 機能強化 ▶ウイルスチェック 機能強化 ▶定時外保守付加サービス開始　▶コンテンツフィルター HTTPS対応	 beat-box4
2018	beat/solo サービス 提供開始	▶リモートアクセス iOS機能強化	
2019	beat クラウド接続 サービスリリース		 beat-box-mini3
2020	beat/basicサービス バージョンアップ		
2021	beat/active サービスに isp-IPoE サービスリリース beat リモートアクセスサービス 上限拡張オプションリリース	▶クラウド接続機能強化（Azure対応） ▶リモートアクセスサービス機能強化	
2022	アプリケーション制御サービス リリース IPoE対応設定サービス リリース	▶アプリケーション制御機能追加 ▶IPoE対応isp拡大	
2023	サンドボックス リリース		
2024	beat air サービス リリース	▶Wi-Fi機能追加	 beat-box-mini4

※ 2021年4月1日、富士ゼロックスは富士フイルムビジネスイノベーションへ社名を変更しました。当社はゼロックスあるいは富士ゼロックスブランドで販売した商品の保守サービスを今後も継続いたします。

beat-box仕様

- ■本体カラー：白
- ■消費電力：最大約120 W
- ■本体質量：約1.3 kg
- ■インターフェイス：10G BASE-T × 2、2.5G BASE-T × 4
- ■電源/電源アダプター：AC 100-240 V ±10 %、50/60 Hz 共用
- ■サイズ：W205 × D199 × H44 mm（ゴム足、クランプ等突起を含まず）
- ■動作環境：温度5～40 ℃、湿度20～80 %（結露なきこと）
- ■基準適合：RoHS指令準拠、VCCI ClassB、技術基準適合認定、高調波抑制対策 JIS C 61000-3-2 準拠



サービスラインナップ一覧

サービス名称	beat/solo サービス	beat/active サービス				beat/basic サービス				
	単一事業所	単一事業所	複数事業所(VPN)			単一事業所	複数事業所(VPN)			
			メッシュ型VPN拠点	スター型VPN拠点			メッシュ型VPN拠点	スター型VPN子拠点		
				ハブ拠点	ブランチライト拠点			ハブ拠点	ブランチ拠点	ブランチライト拠点
基本サービス										
beat/solo サービス*1	●									
beat/solo セキュリティーパックサービス*2	●									
beat/solo 初期登録サービス	★									
beat/active サービス		●	●	●						
beat/active セキュリティーパックサービス*2		●	●	●						
beat/active 初期登録サービス		★	★	★						
beat/basic サービス						●	●	●		
beat/basic セキュリティーパックサービス*2						●	●	●		
beat/basic 初期登録サービス						★	★	★		
オプション(インターネットVPN関連)										
beat/branch サービス									●	
beat/branch 初期登録サービス									★	
beat/branch-lite サービス					●					●
beat/branch-lite 初期登録サービス					★					★
beat/active VPN接続サービス			●	●						
beat/active VPN接続設定サービス			★	★						
beat/active branch-lite接続追加サービス			○	●						
beat/active branch-lite接続追加設定サービス			☆	★						
beat 複数拠点接続サービス							●	●		
beat 複数拠点接続設定サービス							★	★		
beat ハブ拡張サービス II *3								●		
beat ハブ拡張設定サービス II *4								★		
オプション(isp関連)										
beat/isp サービス・beat/isp-lite サービス*5										
フレッツADSLシリーズ対応		○	○	○	○	○	○	○	○	○
フレッツ光マンションシリーズ対応		○	○	○	○	○	○	○	○	○
フレッツ光ファミリーシリーズ対応		○	○	○	○	○	○	○	○	○
isp-IPoE*5										
beat/active isp-IPoE サービス for フレッツ光		○	○	○	○					
beat/active isp-IPoE サービス ワイド for フレッツ光		○	○	○	○					
beat/active isp-IPoE for フレッツ光設定サービス		☆	☆	☆	☆					
beat/isp-IPoE サービス ワイド フレッツ光						○	○	○	○	
beat/isp-IPoE サービス branch-lite フレッツ光										○
beat/isp-IPoE サービス ワイド branch-lite フレッツ光										○
beat/isp-IPoE フレッツ光設定サービス						☆	☆	☆	☆	☆
beat/isp-IPoE サービス光クロス		○	○	○	○	○	○	○	○	○
beat/isp-IPoE サービスワイド光クロス		○	○	○	○	○	○	○	○	○
beat/isp-IPoE 光クロス設定サービス		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
beat/active IPoE対応設定サービス		☆	☆	☆	☆					
オプション(Wi-Fi環境)										
beat air アクセスポイント [S/M/M+/L]サービス *1*6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
beat air セキュアアクセスポイント[S/M/M+/L]サービス *1*6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
beat air アクセスポイント初期登録サービス	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
その他										
ずっと安心ケアサービス*7	○	○	○	○	○					
beat/active box多重化サービス*8		○	○	○						
beat/active box多重化設定サービス		☆	☆	☆						
beat/active box追加サービス		○	○	○						
beat/active box追加設定サービス		☆	☆	☆						
利用者追加サービス(10利用者単位)	○	○	○	○		○	○	○		
beat コンテンツフィルターサービス	○	○	○	○		○	○	○		
beat コンテンツフィルターサービス 1年タイプ		○	○	○						
beat コンテンツフィルターサービス 2年タイプ	○									
beatリモートアクセスサービス	○	○	○	○		○	○	○		
アプリケーション制御サービス	○	○	○	○						
サンドボックスサービス	○	○	○	○		○	○	○		
beat PCクライアントアンチウイルスサービス(1単位)	○	○	○	○		○	○	○		
beat クラウド接続サービス		○	○	○						
beat クラウド接続設定支援サービス		☆	☆	☆		☆	☆	☆		
beat-box移行登録サービス solo*9	☆									
beat-box移行登録サービス active*9		☆	☆	☆						
beat-box移行登録サービス branch-lite*9					☆					☆
beat-box移行登録サービス basic*9						☆	☆	☆		
beat-box移行登録サービス basic branch*9									☆	

●:必ず申し込む必要があるサービス(月額) ★:必ず申し込む必要があるサービス(初期料金) ○:任意で申し込むサービス(月額) ☆:任意で申し込むサービス(初期料金) 空白:申込不可

＊1:最低利用期間2年間(契約開始より2年以内に解約した場合、解約加算金が発生します。)＊2:最低利用期間3年間(契約開始から3年以内に解約した場合は解約加算金が発生します。)＊3:インターネットVPNの親拠点としてベーシックセンターハブ拠点を利用する際に必須です。 ＊4: 新たにハブ拡張サービス II を契約する際に必須です。 ＊5 : beat-boxを多重化する場合には、多重化したbeat-boxのうちの1台にのみ、beat/isp サービスまたはbeat/isp-lite サービス、isp-IPoEサービスいずれかを契約することができます。 ＊6 : 同一拠点内では、「beat air アクセスポイント」と「beat air セキュアアクセスポイント」のいずれか一方のみを契約することができます。 ＊7:基本サービスご契約時のみ契約可能なオプションサービスです。 ＊8 : beat/active box追加サービスの契約時に必須です。beat-boxを三重化する場合でも、本サービスは1契約となります。 ＊9: beat-boxを最新型に移行するためのサービスです。

T P25-0062005
L25-0012005

beat サービスの最新情報については当社の公式サイトをご覧ください。

more info fujifilm.com/fb/product/software/beat

beatコンタクトセンターは、2014年2月にHDIの「サポートセンター国際認定（SCC）」を取得しています。認定取得においては厳格な認定オーディト（現地監査）を受け、8要素（リーダーシップ、方針と戦略、従業員管理、サポート資源、プロセスと手順、従業員満足、顧客満足、実行結果）と合計69のスタンダードについて完成度が評価され、国内最高レベルのお客様サポート力を有する企業として認められました。

HDI CERTIFIED Support Center

FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは

0120-27-4100

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

⚠ 注意 安全上のご注意

〈安全にお使いいただくために〉
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

●本カタログでは「beat-box-mini3」を「beat-box」として表記しています。●記載内容および商品の仕様・外観等は改良のため、予告なく変更される場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インキの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●本カタログで使用している図はイメージ図です。●本カタログに記載されている社名または商品名等は、各社の商標または登録商標です。●beat サービスにかかる通信費用はお客様の負担となります。

●FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2026年5月現在のものです。 DGE-1427 2107-9